



Faculty of Global Management

国際経営学部

国際経営学科



中央大学
CHUO UNIVERSITY
— Knowledge into Action —



行動する知性。



国際経営学部に関するお問い合わせ

国際経営学部事務室 TEL:042-674-4410

入学センター TEL:042-674-2144

国際経営学部ウェブサイト

<https://www.chuo-u.ac.jp/academics/faculties/globalmanagement/>

〈多摩キャンパス〉

法学部/経済学部/商学部/文学部/総合政策学部/国際経営学部

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

Gateway to Global Business

—国際経営学部から世界へ—

10年後のあなたは、地球の〈どこ〉で〈どんな仕事〉をしているでしょう？

職場のパートナーや取引先の相手は〈どこの国の人〉で、〈どんな言葉〉

を交わしていることでしょうか？経営や経済の専門知識と高い語学運用

能力で世界を舞台に活躍するグローバルビジネスリーダー

— 国際経営学部の学びの先に見えるのは、そんな未来のあなたです。

Contents

03 国際経営学部を選ぶ6つの理由

04 養成する人材像、学びのステップ

06 国際経営学部の学習メソッド

08 学部長メッセージ

10 国際経営学部のカリキュラム

12 学修サポート～学びの環境

14 教員メッセージ



中央大学国際経営学部を選ぶ

6つの理由

1

経営学、経済学、統計学の基礎力強化のための丁寧な授業運営

初年次の必修科目では、チュートリアル方式を採用。理解を深めるための演習課題やディスカッションなど内容の濃い授業を通して、グローバルビジネスで求められる経営学、経済学、統計学の基礎力を身につけます。 →P6

2

英語による授業を多数展開

全授業の7割近くは英語、それに加え中国語でも学べる科目が豊富。言語学習としては英語のほか、中国語とスペイン語を設置。世界的に影響を持つ主要言語の習得を通して、世界規模でのコミュニケーション能力を備えたグローバル人材を育成します。 →P10-11

3

全分野を網羅する学びのフィールド

グローバルビジネスに必要な異文化理解力を身につけるための国際地域研究(各国の政治・経済・歴史・文化)はもとより、多様な科目の学びを通して基礎教養の幅を広げます。 →P10-11

4

海外の文化や企業にふれる機会が多数

1年次から海外短期留学を体験することでモチベーションのアップを図り、その後は中長期留学や海外インターンシップも展開。また、毎年800人以上にも及ぶ交換留学生との交流など、海外の文化や企業に触れる機会を数多く設けています。 →P7

5

少人数による対面での学修支援体制

演習科目は初年次から必修。10人程度のクラス編成、アカデミック・アドバイザーによるきめ細やかな学修サポート、アカデミックサポートセンター(ASC)における英語による専門科目の学習支援など、万全な体制のもとスキルアップを実現します。 →P7-12

6

国際経営学部生専用のアカデミックエリアが多数

国際経営学部生専用の自習室やラウンジ、コモンズなどを設置。教員とのコミュニケーションもとりやすい場所が多くあります。これらの場所はWi-Fi環境も整い、どこでもネット接続可能なため、場所を選ばず学習できます。 →P12-13

体系的なカリキュラムにより、 実践知を備えたグローバルビジネスリーダーを養成



企業経営やグローバル経済、国際地域研究といった専門科目群、情報統計や教養科目(リベラルアーツ)といった総合教育科目群の学びから「理論による諸知識の修得」である「形式知」を備え、留学やフィールド・スタディ等のグローバル人材科目群を通して「暗黙知」を身につけます。

国際経営学部では、この「形式知」と「暗黙知」を融合させ、さらに高い語学運用能力で国際社会を舞台に活躍できる、「実践知」を備えたグローバルビジネスリーダーの養成を目指します。

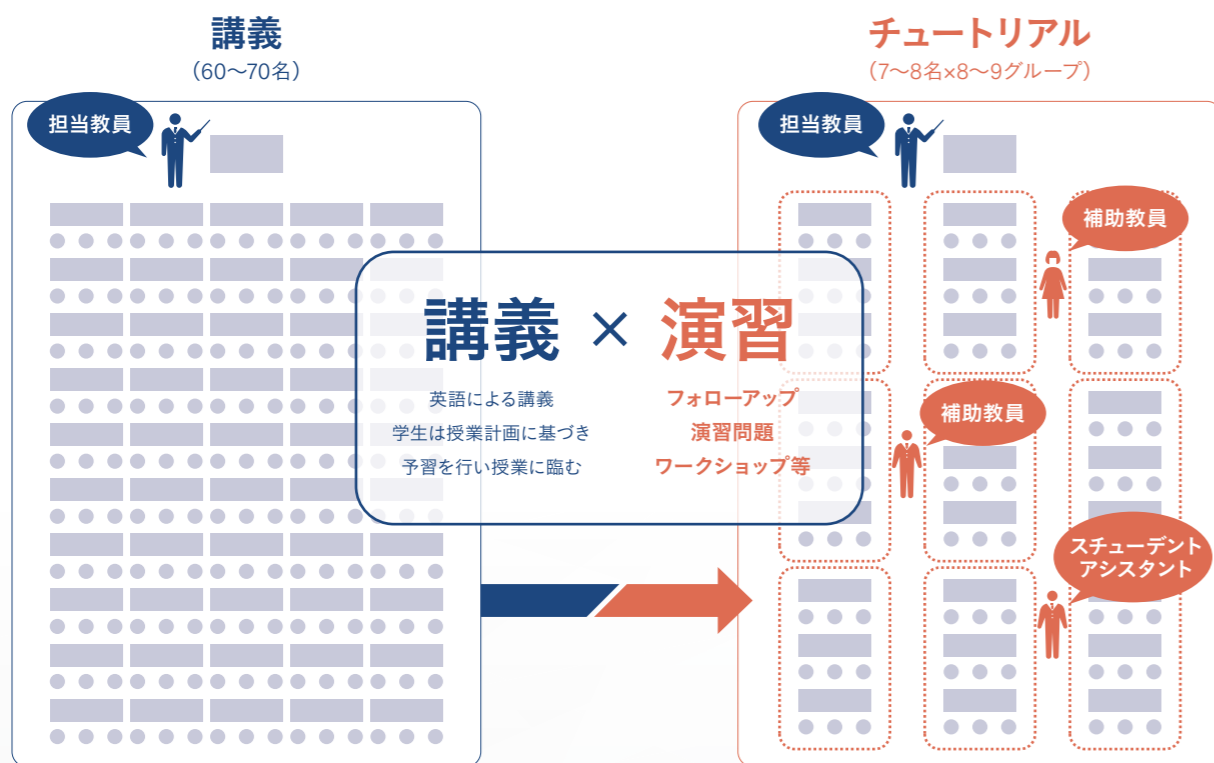
カリキュラムにおいては、グローバルビジネスリーダーの素養が身につくよう、専門科目群、総合教育科目群、グローバル人材科目群を設置し、基礎から発展へと段階的かつ体系的に科目を編成します。



中央大学国際経営学部ならではの学習メソッド

チュートリアル授業

初年次の「経営学入門」「経済学入門」「ミクロ経済学」「経営統計入門」、そして2年次の「国際経営論」がコア科目。
週2回の授業のうち、1回は講義授業のフォローアップ授業(チュートリアル)として位置づけます。
グループによるディスカッションやワークショップを通して理解を深めつつ、学生と教員間のコミュニケーションを活性化させ、アクティブ・ラーニングを促します。



初年次から始まる 全学年必修の演習

初年次教育として位置づけられている入門演習。担当教員がそのクラス(10人程度)のアカデミック・アドバイザーとして、2年次の秋学期から始まる専門演習までの間、学生の学修状況の把握や個別フォローを行います。入門演習の授業計画についてはリテラシー教育が主となりますが、学生の学修に対する探求心を刺激するようなアプローチを行い、学生との信頼関係を構築していきます。



7割が外国語による授業

→P10-11 カリキュラム表参照

必修科目をはじめ全科目のおよそ7割が外国語(主に英語)による授業。
専門を英語で学ぶことでグローバル人材を育成するという、国際教養系の学部とは一味異なるプロフェッショナルな取り組みは、日本では数少ない中央大学国際経営学部ならではの大きな特徴です。



海外プログラム 〈Global Studies〉

入学1年目の夏休み期間中に、北米をはじめとする海外の大学へ短期留学します。
半期で身に付けた語学力と経営学の知識をもって、海外の企業活動や異文化にふれ、コミュニケーション力、自己管理能力、異文化適用力を養い、さらにその後の語学と国際経営学の学修意欲を高めていきます。2年次以降は協定校への中長期留学や海外インターンシップなど、より発展したプログラムを予定しています。

Global Studies I

- University of Missouri, St. Louis
- Minnesota State University, Mankato
- California State University, Bakersfield
- University of California, Davis
- University of Hawaii, Manoa
- Flinders University (South Australia)
- Southern Taiwan University of Science & Technology
- Washington D.C. Internship Program

世界を理解する洞察力。世界を受け入れる寛大な姿勢。世界へ飛び立つ勇氣。それらは世界を動かす人にとっての資質といえるでしょう。しかし、初めからそのすべてを備えた人はいません。まず大切なことは、そういう人になりたいという大志と夢を抱くことです。それだけであなたは、すでにグローバル社会の一員たる潜在力を有したことになるのです。次に大切なことは、世界の人々が物心ともに真に豊かな持続可能な社会を構築するための手段と価値観を身につけることです。私たちの生活と切り離せない企業は今、グローバル化を進める過程で世界基準に適う人材を求めています。

中央大学国際経営学部は、そのような人材に必要な学問的・技術的素養を育むことを最大の使命と位置づけています。ここでの学びを通して、異文化やダイバーシティの上に成り立つフィールドで積極的に行動できる力や、世界の人々と対等にコミュニケーションを取ることができる力だけでなく、多様な経営課題を解決するための先端的な分析力を伴うビジネスマインドを追求して、世界で活躍できる幅広い知識とコンピテンシーを高めていただきたいと思います。

国際経営学部学部長
河合 久 KAWAI Hisashi

Be Ahead of the World

—世界を動かす人になろう—



専門性を備え、実践知を身につけた グローバルビジネスリーダーへ



1年次

- 基礎力**
- 経営学入門
 - 経済学入門
 - ミクロ経済学
 - 経営統計入門
 - Global Studies I
 - 各国の政治・歴史

2年次

- 専門性**
- グローバルマーケティング論
 - IT戦略論
 - 企業経済学
 - 異文化経営論
 - 数量分析
 - 各国の経済史

3・4年次

- 実践力 × 実践知**
- 国際人的資源論
 - 広告表現研究
 - グローバル経営におけるルール形成戦略
 - 国際経済取引と法
 - ビジネスコミュニケーション論・交渉論
 - 各国の経済論

カリキュラム表の見方

- ◎ 必須科目
- ※ 外国人留学生対象
- ⓔ 英語による授業
- ⓐ 中国語による授業
- ⓔⓐ 英語・中国語による授業

科目群	1年次	2年次	3・4年次
国際経営スタンダード	◎ 経営学入門 ⓔ ◎ 経済学入門 ⓔ	◎ 国際経営論 ⓔ ◎ 空間経済学 ⓔ	◎ 戦略経営論 ⓔ ◎ 多国籍企業論 ⓔ ◎ 国際開発論 ⓔ
企業経営		◎ 比較経営論 ⓐ ◎ 経営組織論 ◎ ダイバーシティマネジメント論 ⓔ ◎ コーポレート・ガバナンスI ◎ マーケティング論	◎ 労働経済学 ◎ アントレプレナール論 ◎ 会計学 ◎ 財務論
グローバル経済		◎ 企業経済学 ⓔ ◎ 国際協力論 ⓔ ◎ 国際経済学 ⓔ	◎ 金融論 ⓔ ◎ NGO/NPO論 ⓔ ◎ 公共経営論 ⓔ
国際地域研究	◎ 日本・中国・アジア地域 ◎ 欧州・米国・中南米地域	◎ 経済地理学 ⓔ ◎ 中国の政治・歴史 ⓔⓐ ◎ アジアの政治・歴史 ⓔ	◎ 異文化経営論 ⓔ ◎ 日本の経済史 ⓔ ◎ 中国の経済史 ⓔ ◎ アジアの経済史
		◎ 日本の政治・歴史 ⓔ ◎ 中国の政治・歴史 ⓔⓐ ◎ アジアの政治・歴史 ⓔ	◎ 日本経済論 ◎ 中国企業論 ◎ アメリカ経済論
情報統計	◎ 経営統計入門 ⓔ	◎ 経営数学 ⓔ ◎ 数量分析 ⓔ	◎ 計量経済学入門 ⓔⓐ ◎ 情報科学
基礎教養	◎ 哲学 ◎ 宗教学	◎ 歴史学 ⓔⓐ ◎ 倫理学 ⓔ	◎ 社会学 ⓔ ◎ 法学 ◎ 政治学 ◎ 環境学 ⓔ
グローバル人材	◎ 外国語 ◎ コミュニケーションスキル	◎ アカデミック英語I ⓔ ◎ 中国語I・II ⓐ ◎ 日本語A1~IV ※ ⓔ ◎ Adaptive Learning I~III ⓔ	◎ アカデミック英語II ⓔ ◎ スペイン語I・II ⓔ ◎ 日本語B1・II ※ ⓔ
		◎ アカデミック英語III ⓔ ◎ 中国語III・IV ⓐ ◎ 日本語BIII・IV ※ ⓔ	◎ アカデミック英語IV ⓔ ◎ スペイン語III・IV ⓔ
演習	◎ Global Studies I ⓔ ◎ Field Studies I~III ⓔⓐ ◎ ビジネスコミュニケーション ◎ 日本事情 ※ ⓔ	◎ Global Studies II ⓔ ◎ Global Studies III ⓔ	◎ 専門演習I(専任) ⓔⓐ ◎ 専門演習II(専任) ⓔⓐ ◎ 専門演習III(専任) ⓔⓐ ◎ 専門演習IV(専任) ⓔⓐ ◎ 専門演習V・卒業論文(専任) ⓔⓐ

外国語による授業については、より正確に深く理解するため、日本語で補足する場合があります。

学修サポート 学びの環境

国際経営学部では、学生が有意義な大学生活を送れるよう、快適かつ機能的な学修環境「アカデミックエリア」を整えています。



アカデミックサポートセンター (通称:ASC「アスク」)

英語での授業に不安を感じている学生も少なからずいることでしょう。そこで国際経営部では、ネイティブ教員や専門知識を持った教員陣により正課授業と連携したプログラムを提供し、学生の学修をサポートします。気軽に何度でも足を運んでください。



コモンズ

眺望の良い4号館4階のコモンズ。学生同士や教員を交えてのミーティング、グループディスカッション、ゼミ活動など多目的スペースとして幅広く利用されます。



自習室

授業の予習や復習、レポート作成やプレゼンの準備など、大学では個々が集中して取り組む作業もたくさん。自習室を上手に利用することで学習のリズムを作りましょう。



ラウンジ

時には勉強を離れ、コーヒーを片手に4号館2階のラウンジへ。まるで海外の大学を思わせる落ち着いた空間で、リラックスしながらゆったりとしたひとときを過ごせます。



アカデミックターミナル

国際経営学部は、学問を学ぶだけでなく、ヒューマンネットワークを広げる場でもあります。アカデミックターミナルで教職員との交流を深め、情報交換に役立ててください。



Gスクエア

学部を問わず、中大生の誰もが気軽に立ち寄ることができる異文化交流のメインスポット。留学情報の提供をはじめ、学生が主体となって企画する留学生との交流イベントや異文化理解のためのセミナー、語学学習グループ活動などを随時開催しています。



グローバル館

(※仮称 2020年4月供用開始予定)

グローバルな教育研究を行う「グローバル館」と、オンキャンパスで教育と生活が融合する「国際教育寮」にて在学生と留学生が交流を促進、国際通用性を身に付ける施設となります。



学部共通棟

(※仮称 2021年4月供用開始予定)

従来の1学部1棟の利用ではなく、学部横断的な学びを象徴する新たな教育研究施設。ダイバーシティ・グローバルゾーンの中核として学生同士の交流を促すと同時に、あらゆる「知」が集合・発信される空間として機能します。

4年間の学びを通して、自らの成長と 将来の可能性を実感してください。

国際経営学部の教員紹介はこちらをご覧ください→



可能性に満ちたアジア=太平洋地域を人生の舞台に

私たちが暮らす日本列島の周囲に広がり、今や世界で最も目覚ましい成長を遂げつつあるのが、アジア=太平洋地域です。この広大な地域は、米国と中国という二つの超大国を両端に持ち、地理条件や政治体制や文化伝統などにおいて、きわめて多様性に富む国々から成り立っています。その活発な相互交流によって、これからも経済や技術の飛躍的な発展が期待されるとともに、それに伴う格差や環境といった緊急の課題が解決を求められているのです。それゆえにこそ、十分な知識と意欲のある若者の活躍が待望されています。中央大学国際経営学部で経営学・経済学・地域研究・語学を学び、この可能性に満ちたアジア=太平洋地域を人生の舞台として、あなた自身と世界の未来を切り開いていってください。

- 研究分野 (Research field) : 中国政治史、アジア=太平洋国際関係 (Chinese political history, Asia-Pacific international relations)
- 担当科目 (Subjects) : 歴史学、中国の政治・歴史、中国政治社会論、入門演習、専門演習 I-V (History, Chinese Political History, Chinese Government and Society, Introductory Seminar, Seminar I-V)



フカマチ ヒデオ
深町 英夫 教授 FUKAMACHI Hideo



クニマツ マキ
国松 麻季 准教授 KUNIMATSU Maki

法制度やルール形成の知識を味方につけて、 グローバルな実務の世界に飛び立て!

世界で活躍する仕事は多様で、可能性は無限に広がっています。将来を描きながら、必要な知識を吸収していく貴重な時間を共に過ごしませんか。国際経営学部で学ぶ多くの分野のひとつに、法制度やルールがあります。法を学び、遵守するための感性を磨くこと、制度や政策の進展がビジネスに与える影響を体感していくこと、モノ・ヒト・カネ・情報がダイナミックに国境を越える国際ルールを学びながら、新たなルール形成に戦略的に関与するための視座を得ていくこと。これらは、グローバルな実務という大きな世界で活躍するための羅針盤となり、大きな力となるはず。インタラクティブな学びを通じ、社会に飛び立つあなたを全力で応援します!

- 研究分野 (Research field) : 国際通商法、経済法、経済関連法制度の国際比較、ルール形成戦略 (International trade law, Economic law, International comparison of economic laws and regulations, rule-making strategy)
- 担当科目 (Subjects) : グローバル時代の競争法、国際経済取引と法、グローバル経営におけるルール形成戦略、入門演習、専門演習 I-V (Competition Law in Global Age, International Transaction and Law, Rule-making Strategy for Global Management, Introductory Seminar, Seminar I-V)

You can't find the right roads when the streets are paved. –Bob Marley

英語は得意じゃないし、英語で大学の講義を受けるなんてムリムリ...と思いませんか? 私自身、帰国子女でもインターナショナルスクール出身でもありません。欧米圏に留学したこともありません。学生時代、私はただの旅人でした。「舗装された道の上でなんか、正しい道はわからない」とレゲエの神様ボブ・マーリーは歌っています。もし、あなたの心の中に、世界を見てやろう! 世界を動かす人になろう! という野心の火が灯っているなら、国際経営学部への入学準備はできています。世界中の、まだ舗装されていない道、土ほこり舞う道の上に立って、あなたが正しいと思える道を見つけてください。一緒に旅の話ができる日を楽しみにしています。

- 研究分野 (Research field) : 国際経営 (International Management)
- 担当科目 (Subjects) : 経営学入門、経営組織論、異文化経営論、アジア経営論、入門演習、専門演習 I-V (Introduction to Business Management, Organization Theory, Cross Cultural Management, Asian Management, Introductory Seminar, Seminar I-V)



キムラ ユリ
木村 有里 教授 KIMURA Yuri

グローバル化時代の唯一無二の“人財”に

グローバル化が加速化する今日、国と国との壁がますます薄くなっていくでしょう。このような時代に生きる上で大切なことは、自己を確立しグローバル思考を身につけ、唯一無二のスペシャリストになることです。自分のような経験をした人は自分だけだと自信をもって言える人になってください。グローバル思考を育むためには留学も一つの方法です。どんなに文化的な国へ行っても、ある期間は苦労すると思います。しかし、その壁を超えたら必ずスペシャリストになれると思います。本学では海外インターンシップ、フィールド・スタディなど留学の機会もあります。唯一無二のグローバルリーダーとして国を超えた世界規模のビジネスを担う“人財”となってください。

- 研究分野 (Research field) : 国際経営、経営戦略、IT戦略、マーケティング (International Business Management, Business Strategy, IT Strategy, Marketing)
- 担当科目 (Subjects) : 経営学入門、国際経営論、入門演習 (Introduction to Business Management, International Business, Introductory Seminar)



シング マヘンデラ
SINGH Mahendra 特任准教授

Understanding Public Management and Policy to Be a Trustworthy Global Leader and Responsible Citizen

As public problems have become prevalent and wicked, the role of government and public values have been emphasized more than ever before. To be a successful global leader and model citizen, understanding how public organizations work and public policies influence the society where we are in is essential. From *Public Management, Public Policy, and Public Human Resource Management* classes, students will learn key concepts and theories that explain public administration phenomenon and the application of these concepts and theories to real-world problems. At the end of 4 years, students are expected to be knowledgeable in both theory and practice to understand the public sector.

- 研究分野 (Research field) : 公共管理 (Public Management)
- 担当科目 (Subjects) : 公共経営論、公共政策論、公共人の資源管理論、入門演習、専門演習 I-V (Public Management, Public Policy, Public Human Resource Management, Introductory Seminar, Seminar I-V)



チャン ヨンジン
張 用振 准教授 CHANG Yongjin



ジョウ エイエイ
姜 英英 助教 JIANG YingYing

Take your first step towards a promising international career here!

In my class “Introduction to Business Management”, you learn the basics of how to run a business. “International Finance” explores the global connectivity of financial markets and the changing landscape of financial services. “Japanese Economic History” focuses on how Japan became a global player and leader in technology, and how it can remain competitive. “Chinese Economic History” looks at the economic success of China and its implications for the world economy. You will not only acquire the knowledge essential for a career in management, but also learn about historic and international developments that shape innovation and competition. You want to become a global business leader? You want to contribute to the world as a responsible global citizen? Join us!

- 研究分野 (Research field) : 商学、金融・ファイナンス、経済史 (Commerce, Finance, Economic History)
- 担当科目 (Subjects) : 経営学入門、国際金融論、日本経済史、中国経済史、入門演習 (Introduction to Business Management, International Finance, Japanese Economic History, Chinese Economic History, Introductory Seminar)